

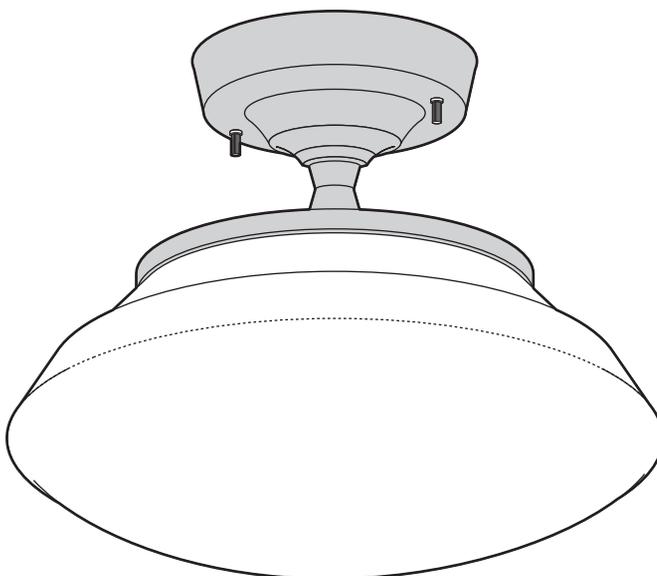
取扱説明書

アートワークスタジオ
住宅用照明器具
(シーリングランプ)

この度はアートワークスタジオの製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書は製品を安全かつ正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防止するための大切なものです。
ご使用前に必ずご熟読いただき、内容を良くご理解いただいた上で正しくご使用ください。
本書はお読みになられた後でも廃棄なさらず不明な点が生じた場合には、すぐご覧いただけるよう大切に保管してください。

品番 **AW-0649**

品名 **Graph LED-remote ceiling light**
(グラフLEDリモートシーリングライト)



工事店様へ この説明書は必ずお客様にお渡しください。

本製品は日本国内でのみご使用いただけます。
This product can not be used in foreign countries as it is designed for japan only.

version / 0649_416042

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用になる方々への事故や損害を未然に防止するため、必ず守って頂きたい項目について次の『絵表示』で表示しています。

- 警告** この表示の項目を無視して誤った取り扱いをすると、**死亡または重傷を負う可能性が想定される**内容あるいは軽傷または物的損害が発生する頻度が高い内容を示しています。
- 注意** この表示の項目を無視して誤った取り扱いをすると、**傷害や物的損害の発生する可能性が想定される**内容を示しています。
- 禁止** この表示はしてはいけない**(禁止の行為である)**ことを表しています。
- 指示・強制** この表示は実行しなければならない**(行為を強制または指示する)**ことを表しています。

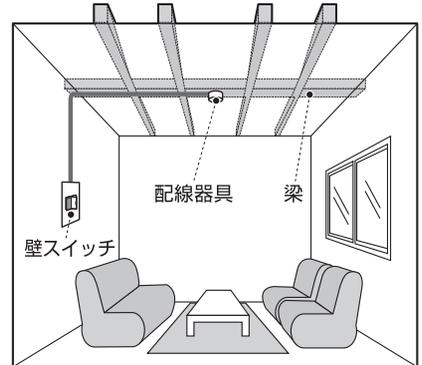
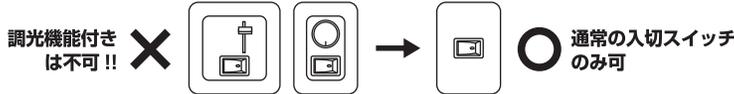
警告

強制 配線器具の種類、天井の強度、壁スイッチについて下記それぞれの項目を必ずご確認ください。

- (1) 本品を取り付ける天井位置に配線器具(シーリング・ローゼット:3ページ下図参照)が設置されており、且つ、梁(天井裏の柱)などにしっかり固定されてあることをご確認ください。
- (2) 梁、並びに配線器具が製品の重量に耐える強度を保持したものである事をご確認ください。強度が不足しているようであれば販売店、工事に補強工事を依頼してください。
- (3) 傾斜のある天井、傾斜を合わせた舟底天井、凸凹のある天井ではご使用いただけません。必ず平らな天井に取り付けてください。



- (4) 壁スイッチが一般の入切スイッチであることをご確認ください。調光機能が付いた壁スイッチは火災、故障の原因となりますのでご使用いただけません。販売店、工事に交換を依頼してください。(交換には資格が必要です)



設置場所によっては天井の材質、構造、梁の有無など条件は様々です。上図はあくまでも一例であり、取り付けの安全を保障するものではありません。

禁止 次のような配線器具には取り付けないでください。火災/感電/落下によるケガのおそれがあります。



禁止 器具のそばにストーブ等の高温になるものを置かないでください。また、燃えやすいもの(カーテン等)の近くでのご使用は絶対にしないでください。
●火災/燃損/過熱/落下によるケガの原因になります。

禁止 器具や発光部など高温になる部分を布や紙、アルミ箔等で覆って使用しないでください。
●火災/燃損/過熱/落下によるケガの原因になります。

指示 **AC100V** 交流100ボルトでご使用下さい。過電圧を加えると過熱のおそれがあります
●火災/感電の原因になります。

禁止 器具や各パーツの隙間に異物(金属類や燃えやすいもの)を差し込まないでください。
●火災/感電の原因になります。

指示 器具から煙が出たり異臭がしたときは、速やかに電源を切り販売店、工事店へご相談ください。
●火災/燃損/過熱/落下によるケガの原因になります。

禁止 **USE ONLY in JAPAN** 本製品は日本国内でのみご使用ください。国外でのご使用は絶対にしないでください。
●火災/感電の原因になります。

注意

- 禁止** 点灯中及び消灯直後は器具や発光部が高温になっています。やけどのおそれがありますので絶対に素手では触らないでください。
- 禁止** この器具は非防水です。湿気の多い場所や水の掛かる場所では使用しないでください。
- 禁止** 電源コードを無理に引っ張ったり、ねじったり曲げたりしないでください。
- 禁止** 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。※LEDの交換は不可です。
- 指示** 器具に警告シール・注意シールが貼付されている場合は、必ずその指示に従ってください。
- 禁止** 器具にぶら下がったり重い物を引っ掛けたりしないでください。また、ポールなどの物をつぶしたりしないでください。
- 禁止** 本体や器具、LEDカバーに着色等をしないでください。
- 指示** ご使用后、廃棄される場合は清掃回収者への安全面に十分配慮して処理してください。

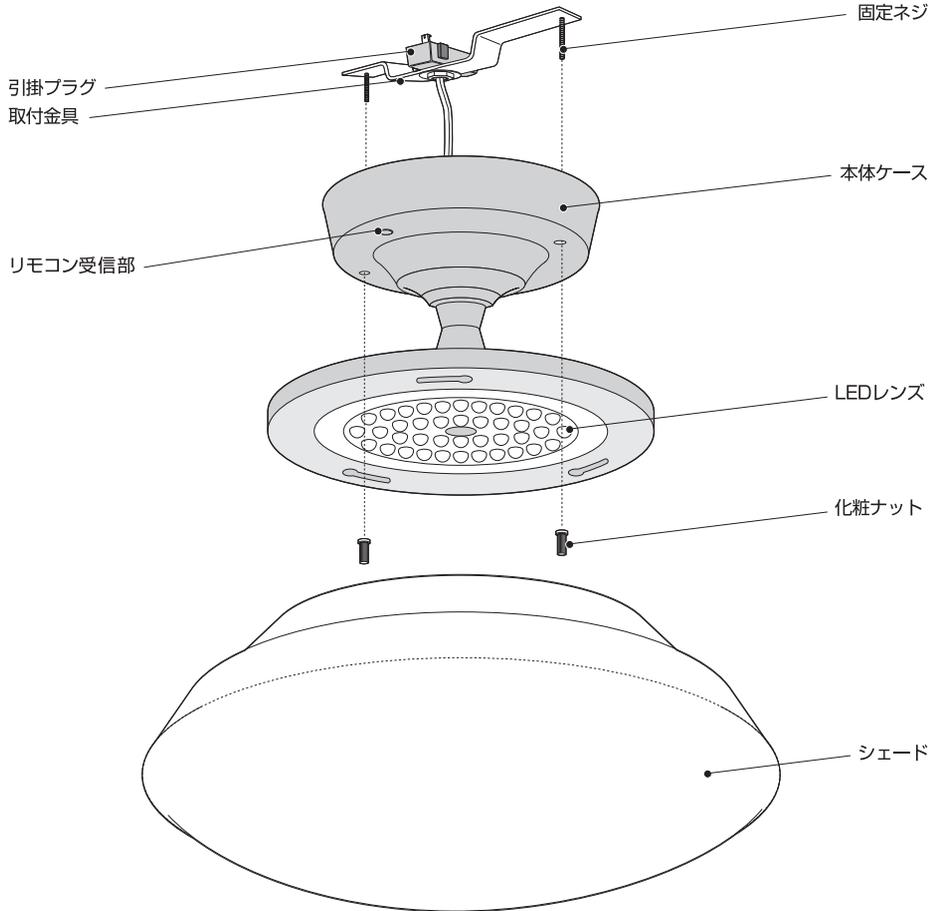
各部のなまえと付属部品

作業の前にまず各部品をご確認ください

！ 壁面のスイッチをご確認ください

本製品は調光機能付きの壁スイッチにはご使用できません。
故障/発煙～発火するおそれがありますので絶対におやめください。

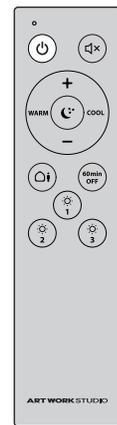
P.6. 壁スイッチで照明器具を操作する



！ 付属品



■ シェード固定ネジ × 3



■ リモコン × 1

※単4電池(別売)が必要です

P.6/P.7をご参照ください
(リモコンで照明器具を操作する)

天井の配線器具を確認する

安全のため、電源を切ってから行ってください

！ 天井の配線器具を確認してください

天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。
いずれの器具もついていない場合は、電気工事に依頼して取り付け
てください。(工事には資格が必要です)



・角型引掛
シーリング
(耐荷重5kg)



・丸型引掛
シーリング
(耐荷重5kg)



・丸型フル引掛
シーリング
(耐荷重5kg)



・引掛埋込
ローゼット
(耐荷重5kg)



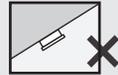
・フル引掛
ローゼット
(耐荷重5kg)

！ 天井の状態を確認してください

傾斜のある天井、傾斜を合わせた舟底天井、凸凹のある天井ではご
使用いただけません。製品は必ず平らな天井に取り付けてください。



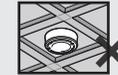
禁止



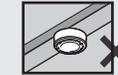
傾斜天井



舟底天井



格子天井



竿縁天井

【注意事項】

● 取り付け作業を行う場合はどのような場合でも絶対に無理はせず、必ず安全を確保した
上で作業を行ってください。不安のある場合は、取り付け作業を中止し販売店もしくは
専門の電気店等にご相談ください。



× 本製品は調光器に対応しておりませんので、調光
機能のついた配線器具では使用しないでください。

▲注意 故障/発煙～発火する恐れがあります。



通常の入切スイッチのみ可



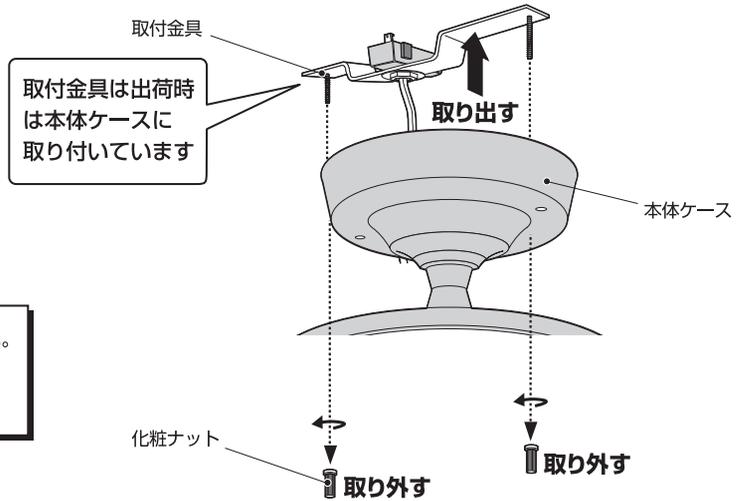
調光機能付きは不可!!

照明器具を取り付ける (つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 取付金具を取り出す

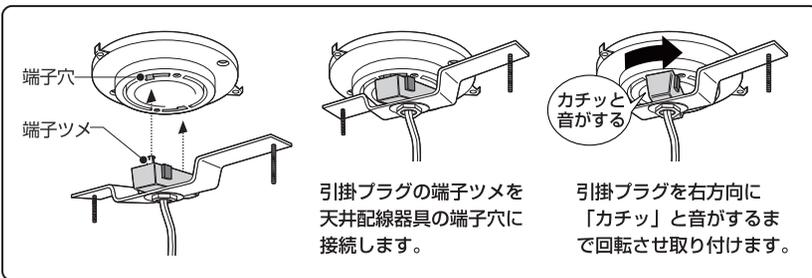
一旦、化粧ナットを取り外し、本体ケースの中から取付金具を取り出します。
取り外した化粧ナットは後ほど元に戻しますのでお手元に置いてください。



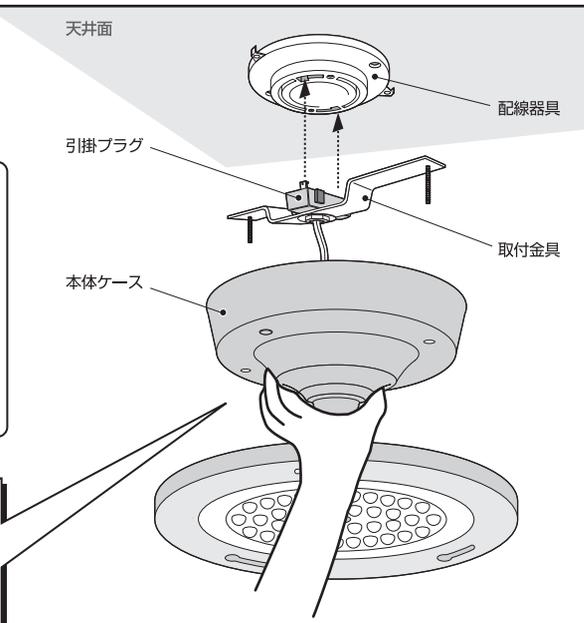
警告 取り出した取付金具だけを持って製品を持ち上げないでください。
強制 電源コードに製品の重量が掛かり断線や落下によるケガのおそれがあります。

2 引掛プラグを接続する

引掛プラグを天井の配線器具へ接続してください。
安全の為、壁スイッチはOFFにしてください。
作業中は常に本体ケース部分をしっかりと持ってください。

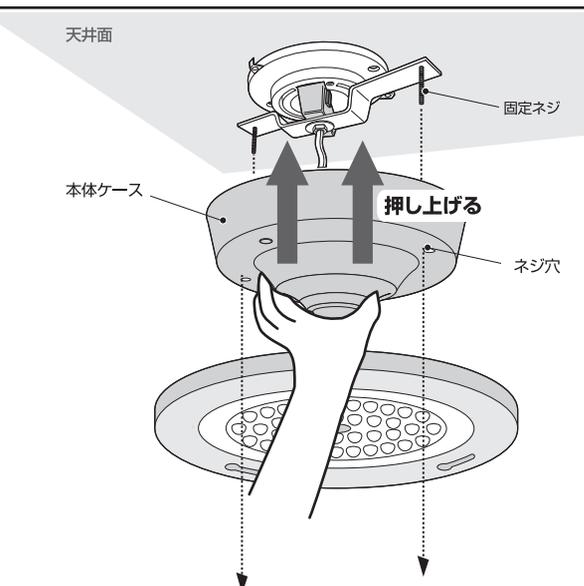
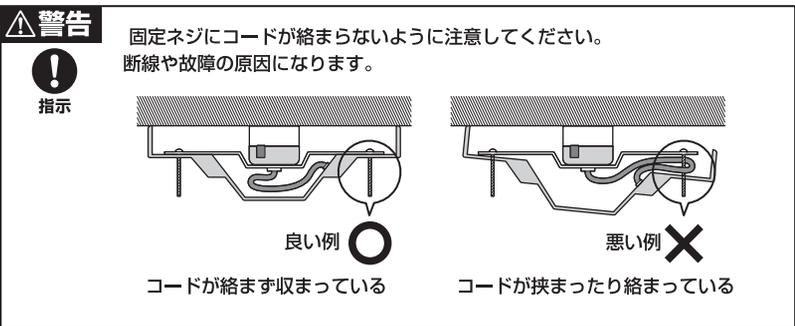


警告 必ず製品(本体ケース部分)をしっかりと持って、電源コードに負荷が掛からないように(常に製品を支えた状態で)作業してください。取付金具だけを持っての作業は決してしないでください。
強制 電源コードに製品の重量が掛かり断線や落下によるケガのおそれがあります。



3 本体を取り付ける(1)

本体ケースのネジ穴(2カ所)に固定ネジ(2カ所)を挿入しながら天井方向へ押し上げ、天井面に押し付けた状態で支えたまま次へ進みます。



照明器具を取り付ける (つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

4 本体を取り付ける (2)

本体ケースを天井に押し付けた状態のまま③で取り外した化粧ナットを本体ケースに軽く触れる位置まで(2カ所を均等に)締め付けます。

一旦ゆっくりと製品から手を離し落下しない事を確認の上、両方の化粧ナットを更に3回転ずつ締め付けてください。

製品がぐらついたり天井に隙間がある場合は微調整してください。あまり強く締め付けると破損するおそれがありますのでご注意ください。

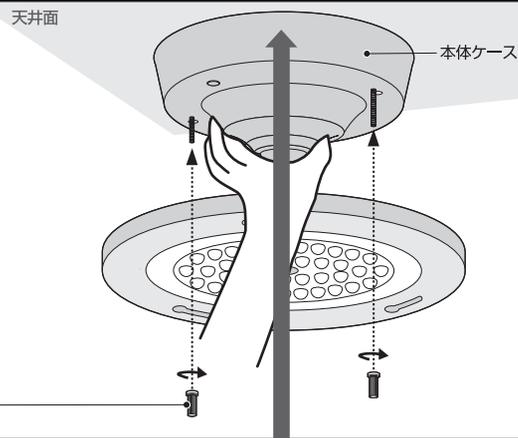
化粧ナットの向きに注意

太い部分を天井側に向けてください。



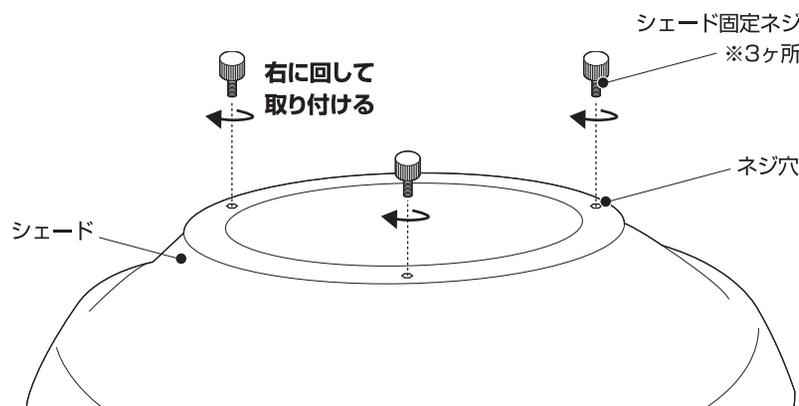
化粧ナット

本体ケースを天井に押し付けた状態で化粧ナット(2カ所)を均等に締め付ける



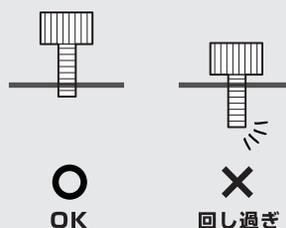
5 シェード固定ネジをシェードに取り付ける

下図を参考にシェード固定ネジをシェードに取り付けます。



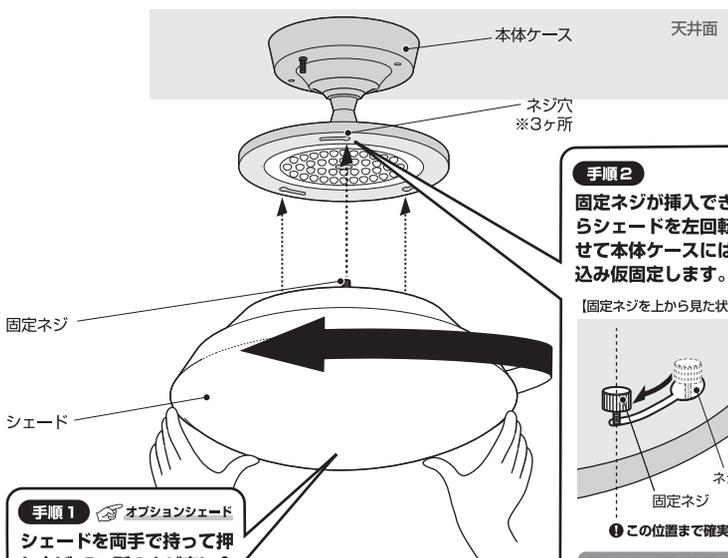
①注意

シェード固定ネジは後ほど本締めしますので軽くだけ回して取り付けてください。奥まで締め付けないようご注意ください。



6 シェードを本体に取り付ける

下図を参考に本体ケースにシェードを取り付けます。



オプションシェードについて

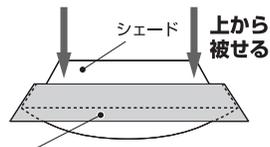
※別売り



BU-1174
メタル



BU-1120
プライウッド



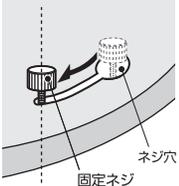
オプションシェード
(例: BU-1174 メタルシェード)

①セット完了後は水平をご確認ください

手順2

固定ネジが挿入できたらシェードを左回転させて本体ケースにはめ込み仮固定します。

【固定ネジを上から見た状態】



①この位置まで確実に!

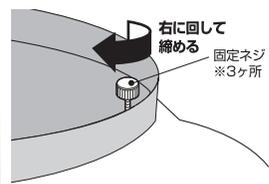
固定ネジの位置を確認し、シェードが確実にハマっているか必ずご確認ください

①注意

固定ネジへの締め付けは慎重に行ってください。締め付けすぎるとシェードが破損する原因となりますのでご注意ください。作業完了後は本体ケースをシェードを上下左右に少し動かしてしっかりと固定されている事を確認してください。

手順4

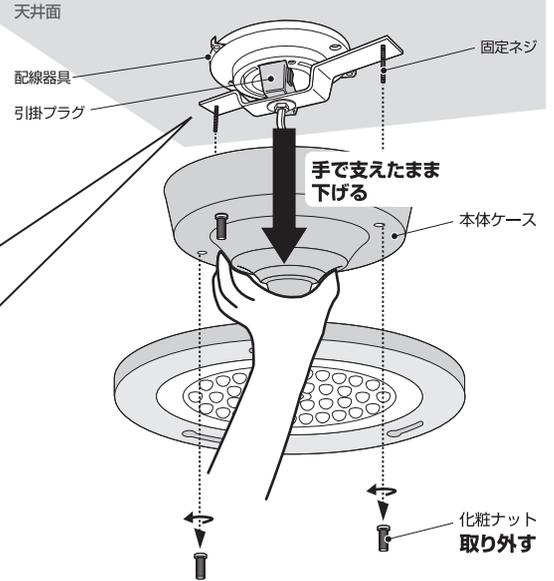
最後にシェードの固定ネジ3ヶ所を均等に締め付けます。



照明器具を取り外す

安全のため、電源を切ってから行ってください

前ページ『6 シェードを本体に取り付ける』の逆の手順で本体ケースからシェードを取り外し、次に製品が落下しないように必ず本体ケースに手を添えた状態で化粧ナット(2カ所)を取り外し、本体ケースを慎重に固定ネジから抜き出してください。最後に本体ケースをしっかりと支えたまま引掛プラグのロック解除ボタンを押さえ、配線器具から取り外します。



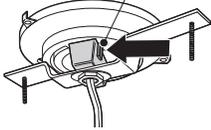
警告

引掛プラグを取り外すときは必ずロック解除ボタンを押さえたまま取り外してください。無理に取り外そうとすると破損や落下のおそれがあります。

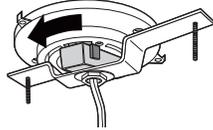


強制

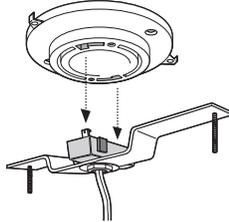
ロック解除ボタン



ロック解除ボタンを親指で強く押さえます。



ロック解除ボタンを押さえたまま、引掛プラグを左方向に回転させ取り外します。



壁スイッチで照明器具を操作する

調光機能が付いた壁スイッチは使えません

点灯する

壁スイッチをONにする



点灯



消灯する

壁スイッチをOFFにする



消灯



- ・壁スイッチをONにすると本体に記憶されているメモリー機能の点灯パターンで点灯します。※7ページの「メモリー機能とは」をご参照ください
- ・壁スイッチをOFFにすると一切のリモコン操作ができません。※タイマー、留守モードを操作していた場合も解除されます

注意



指示

停電が起こった場合………復旧時は点灯状態になります(壁スイッチがONの場合)

リモコン操作による消灯時(壁スイッチはONの状態)に停電が起こった場合、復旧した際はランプが点灯状態となります。これは震災等による緊急時に電力の供給再開をいち早くお知らせするための機能です。

壁スイッチがOFFの場合この機能は作動しません。

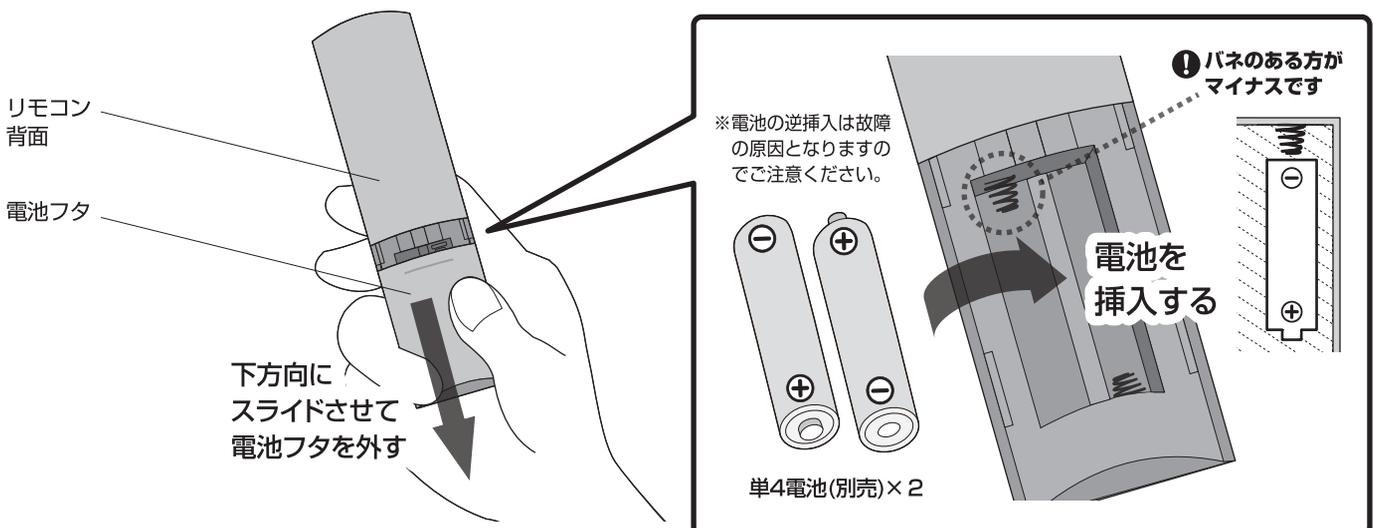
ご旅行などで長期間不在にされる場合は留守中の点灯防止のために必ず壁スイッチをOFFにしてください。

リモコンで照明器具を操作する

壁スイッチはONの状態にしてください

1 リモコンに電池(別売り)をセットする

下図を参考にリモコン背面の電池フタを外し、単4電池2本を挿入します。電池のセットが完了したらフタを元に戻します。

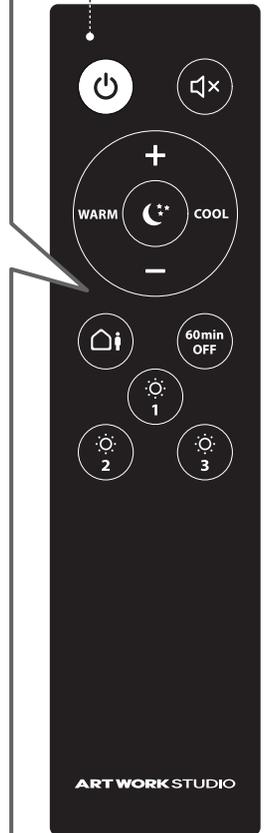


2 リモコンの各機能

操作ボタン

	ON/OFF	「ピッ」と鳴り、ランプが点灯します。 もう一度押すと「ピピッ」と鳴り、ランプが消灯します。 <small>※お部屋の壁スイッチがOFFになっているとリモコンは作動しません。</small>
	操作音	「ピッ」と鳴り、操作音ON。 もう一度押すと「ピピッ」と鳴り、操作音OFFになります。
	調光 切り替え	「ピッ」と鳴り、明るさが切り替わります。 <small>※メモリー機能あり</small> □ 7段階：ボタンを押すごとに7段階の調光切り替えを行います。 □ 無段階：ボタンを押し続けると無段階で調光切り替えを行います。
	調色 切り替え	「ピッ」と鳴り、色調が切り替わります。 <small>※メモリー機能あり</small> □ 7段階：ボタンを押すごとに7段階の色調切り替えを行います。 □ 無段階：ボタンを押し続けると無段階で色調切り替えを行います。 <small>温かみのある優しい色味 リラックスしたいシーンに</small> <small>シャープでクッキリとした色味 勉強や作業、読書などのシーンに</small>
	常夜灯	「ピッ」と鳴り、常夜灯が点灯します。 もう一度押すと「ピピッ」と鳴り、常夜灯が消灯します。
	留守 モード	「ピッ」と鳴り、留守モードが始まります(※)。 もう一度押すと「ピピッ」と鳴り、留守モードを解除します。 <small>※ 1時間点灯 → 3時間消灯 → 1時間点灯 → 3時間消灯 ... の動作を繰り返します</small>
	60分OFF タイマー	「ピッ」と鳴り、60分OFFタイマーが始まります。 もう一度押すと「ピピッ」と鳴り、タイマーを解除します。
	メモリー 登録	長押しで点灯状態を記憶して登録します(1~3パターン)。 登録後はボタンをおせば記憶した状態で点灯します。

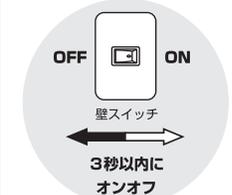
LEDランプ ボタン操作時に点灯
※ 電池少量になると点灯しません



リモコンを使わずに使える!

ブルレス機能について

壁スイッチで3秒以内にオンオフ操作することにより、リモコンを使用せず点灯パターンの切り替えが行える便利機能です。
※ 操作が早すぎると作動しません(約0.3秒)



現在の点灯状態 ↔ 初期モード
を繰り返します

初期モード：Warm/100%点灯

メモリー機能とは・・・ リモコンの点灯箇所切り替えボタンで切り替えた最後の点灯状態(点灯箇所/調色/調光)を記憶する機能です。ON/OFFボタンで消灯した後に再びONボタンを押すと最後の点灯状態から点灯します。

警告

指示 下記の注意事項を必ずお読み頂き、安全に正しくご使用ください。

リモコン使用時のご注意

- お部屋の壁スイッチがOFFになっていると、リモコンは作動しません。使用の際はONにしてください。
- 本リモコンは、本製品専用のリモコンとなっております。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- リモコンの操作ボタンを激しく連続して押さないでください。故障の原因となります。
- リモコンの送信部がふさがれていたり、電池が消耗している場合は赤外線到達距離が短くなり、反応しない場合があります。
- リモコンと受信部(本体)との距離が近すぎたり、受信部(本体)に光が直接強く当たっていると誤動作や反応しない場合があります。
- 電池は指定の電池(単4電池×2)を正しく取り付けご使用ください。また、操作ボタンを押しながら交換しないでください。
- 新旧の電池を混ぜて使用しないでください。電池の液漏れや機器が正常に作動しない場合があります。
- 長期間使用しない時は、必ず電池を取り外してください。
- 破損、変形、劣化を発見した場合は直ちに使用を中止してください。

故障かな?と思ったら

下表に従って点検してください

現象	考えられる原因	処置	参照ページ
点灯しない	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする	6ページ「壁スイッチで照明器具を操作する」
リモコンで操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく挿入する	6ページ「リモコンで照明器具を操作する」 1
	リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換する	
	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする	6ページ「壁スイッチで照明器具を操作する」
光がチラつく	調光機能が付いた壁スイッチのある部屋で使用している	調光機能が付いた壁スイッチはチラつきだけでなく火災、故障の原因となりますのでご使用いただけません。販売店、工事に交換を依頼してください。(交換には資格が必要です)	2ページ「安全上のご注意」
消灯していたのに勝手に点灯していた	停電が起こった	リモコン操作による消灯時(壁スイッチはONの状態)に停電が起こり、復旧した際はランプが点灯状態となります。ご旅行などで長期不在にされる場合は留守中の誤点灯防止のために必ず壁スイッチをOFFにしてください。	6ページ「壁スイッチで照明器具を操作する」

上記の処置を行っても現象が続く場合は?

壁スイッチを一旦切り、約20秒以上経ってから再び電源を入れる

※上記の点検でもなお異常のある場合には、ただちに壁スイッチを切り、お買い上げの販売店にご相談ください。

器具の寿命について

器具には寿命があります。器具交換の目安は、使用環境によっても異なりますが約8～10年です。

設置してから8～10年経ちますと、外観に異常がなくても内部の劣化が進んでいます。新しい器具への交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1 解説による)

- 周囲温度が高い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、電気工事店等による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。
- 不具合がございましたら、そのまま使用せず、工事店、電気店等にご相談ください。

修理を依頼されるときは

- 保証期間中は保証書をご用意の上、お買い上げの販売店までお問い合わせください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎていた場合はお買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

お手入れ方法

愛情点検



- 必ず電源を切ってから行ってください。
- 安全に使用していただくために、約6ヶ月ごとの清掃・点検を行い、接続部のゆるみ及び、器具や電球に損傷がないかを確認してください。
- 器具が汚れている場合は、柔らかい布か、または中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞ってから軽く拭き取るようにしてください。又、シンナーやベンジン等の揮発性の高い物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 器具を丸ごと水洗いしないでください。感電/焼損/サビの原因になります。

製品仕様

電源入力	AC100V 50/60Hz
LED寿命	約40,000時間
品番	AW-0649
消費電力	50W
Cool (白色5000K)	約4,500lm
Warm (暖色2700K)	約4,000lm



製品についてのアフターサービスやお問い合わせは

ART WORK STUDIO

株式会社アートワークスタジオ

650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通8番

TEL.078-333-6622 FAX.078-333-6632

メールアドレス support@artworkstudio.co.jp

ホームページ http://www.artworkstudio.co.jp